

「千葉市 NPO 活動大賞・市民賞」受賞！



地域に密着した、市民目線の活動で高評価

ー コミュニティー コミュニケーションー

NPO 法人千葉県防災士会(日本防災士会千葉県支部・藤橋政範支部長)が、平成 28 年度千葉市 NPO 活動大賞で「NPO 活動市民賞」(市民による投票により得た得票数が最も多かった活動)を受賞し、2 月 23 日に千葉市中央コミュニティセンターで表彰式が行われ、松野事務局長、荒監事 2 名が代理出席しました。

千葉市は、市内における特定非営利活動を促進することや、特定非営利活動の知名度を向上することなどを目的として同賞を設立。一般市民の投票と有識者による評価をもとに受賞団体を決定し、表彰している。



「市民や有識者からの応援コメント」

活動名	減災活動＝災害被害を最小とするための普及活動
法人名	千葉県防災士会

市民 より	<ul style="list-style-type: none"> ・ 災害に対する意識を保ち続けることは難しく、多くの人が災害に対して意識を持つことは非常に大切だと思います。活動頑張って下さい。 ・ 災害はいつどこで起こるかわからないので、活動を通じて色々なことを知ることができればとても安心です。 ・ 住民の自助努力が基本であること。顔を知っている近所の人との相互扶助が力を発揮すること。行政に頼らない事。以上の3項目を前面に打ち出して下さい。 ・ 事前にすることで災害被害を減らすことができることは素晴らしいと思います。 ・ ないにげなく暮す日々、災害は他人ごとと思う人が多い。「いざ」という時に、自らを守る心がまえ、啓発の努力に感謝。
有識者 より	<ul style="list-style-type: none"> ・ 地域防災力（地域減災力）はとても重要であり、特に、コミュニティのコミュニケーション力がキーである旨の指摘は適格であり、是非ともコミュニティの醸成と一体的に進めてほしい。また、学校行事として授業に取り込むことはとてもよいことなので是非とも実現させて下さい。 ・ 貴団体の活動が、既存のコミュニティのあり方に風穴をあける、ひとつの方策となるかもしれない予感がします。 ・ 社会全体で共有すべき重要な課題である減災のための防災力向上に向け、自治会、自主防災組織、福祉施設、学校など様々な地域主体と連携し、地域行事等の機会を活用して通年で防災訓練や講演を実施しており、非常に有意義な取組。 <p>地域防災力の向上にはコミュニティにおけるコミュニケーションが重要との理念も、広く社会一般の共感を得られるものと思われる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 日本中で様々な災害が起きている中、この活動は非常に重要で意義があると思います。専門的な視点で「体験して実際に役に立つ」という技術を市民活動として広げていくことは素晴らしいです。自治会や学校、さらに福祉施設等、非難が困難な方がいる場合のケアも含めて、連携と活動の広がりに期待します。

※各コメントは基本的に原文のまま掲載しています